

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社IBJ			コード	6071
提出日	2026/3/9	異動(予定)日	2026/3/27		
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員選任議案が付議されるため				
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)											異動内容	本人の同意		
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k			l	該当なし
1	梅津 興三	社外取締役	○														○	有
2	村上 芽	社外取締役	○														○	有
3	佐藤 舞	社外取締役	○														○	有
4	米田 耕一郎	社外監査役	○														○	有
5	秋川 直也	社外監査役	○														○	新任 有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当事項はありません。	会社法や株式会社東京証券取引所が定める独立性基準を参考にしております。梅津興三氏は、株式会社日本興業銀行(現株式会社みずほフィナンシャルグループ)、興銀NWアセットマネジメント株式会社(現アセットマネジメントOne株式会社)、エヌユー知財フィナンシャルサービス株式会社で要職を歴任し、財務・資本政策に関する高い知見、金融機関における企業経営者としての豊富な経験及び人脈を有しております。当社が持続的な成長に向けて戦略的な事業投資を推進していくなかで、これらの経験を活かした的確な提言に加え、業務執行に対する監督機能を発揮していただき、当社グループの更なる発展と企業価値向上に寄与していただけることが期待されるため、引き続き社外取締役として選任しております。
2	該当事項はありません。	会社法や株式会社東京証券取引所が定める独立性基準を参考にしております。村上芽氏は、現在、株式会社日本総合研究所 創発戦略センターでESG分野の企業調査、SDGsと企業経営、気候変動と金融、子どもの参加論を専門分野として研究し、内閣府「少子化社会対策大綱の推進に関する検討会」委員、東京都環境審議会臨時委員、大阪府SDGs有識者会議メンバーとしても参加し、サステナビリティに対する高い知見を有しております。当社グループが持続的な成長を推進していくなかで、これらの経験及び実績を活かし、会社経営へ適切な監督・助言をいただけることが期待されるため、引き続き社外取締役として選任しております。
3	該当事項はありません。	会社法や株式会社東京証券取引所が定める独立性基準を参考にしております。佐藤舞氏は、国立福島大学経済経営学類に入学後、統計学、マーケティングを学び、在学中に株式会社野村総合研究所主催の「マーケティング分析コンテスト」に入賞。2017年に独立しデータ分析・統計解析事業をはじめ、現在では合同会社デルタクリエイティブの代表としてYouTubeチャンネル「謎解き統計学」を運営し、ビジネス統計学の専門家、マーケティングリサーチャーとして高い知見を有しております。当社グループが持続的な成長を推進していくなかで、これらの経験及び実績を活かし、会社経営へ適切な監督・助言をいただけることが期待されるため、引き続き社外取締役として選任しております。
4	該当事項はありません。	会社法や株式会社東京証券取引所が定める独立性基準を参考にしております。米田耕一郎氏は、自治省(現総務省)、国土交通省、財団法人自治体国際化協会などで要職を歴任し、豊富な経験と幅広い見識を有していることから、企業認知・会社の信頼の向上に向けた取り組みをさらに強化できると判断しております。また、滋賀県副知事、地方公務員共済組合連合会事務局長、自治税務局長などのご経験もあることから、当社グループの今後の展開に適切な助言をいただけることが期待されるため、引き続き監査役として選任しております。
5	該当事項はありません。	会社法や株式会社東京証券取引所が定める独立性基準を参考にしております。秋川直也氏は、国土交通省及び内閣官房において、長年にわたり国家戦略及び政策調整に携わり、内閣官房内閣審議官、観光庁次長を経て観光庁長官を務めるなど、行政の中核において要職を歴任しております。特に、観光政策を通じて人の移動や交流を基軸としたサービス産業の振興、官民連携の推進及び大規模組織のマネジメントに深く関与し、高度なガバナンスに関する知見を有しております。当社グループの持続的な成長を推進していくなかで、これらの経験及び実績を活かし、経営全般に対する客観的かつ実効性のある監督・助言をいただけることが期待されるため、監査役として選任しております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものとご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。